

廃食用油のリサイクル工程管理JAS

- 廃食用油をリサイクルした油脂（再生油脂）の需要が国内外で高まる中、廃食用油をリサイクルする製造プロセスや品質などについて、業界の自主的なガイドラインで示してきたものの、各事業者独自のノウハウに依存している実態から、必要な工程を経ない粗悪品も流通。
- 廃食用油を原材料として再生油脂を製造する事業者（回収業者及び再生業者）のリサイクル工程管理を規格化することにより、次の効果が期待。
 - ① BtoB取引において、JAS認証によって良質な再生油脂を提供できる事業者であることを、ユーザー側が容易に評価することが可能。
 - ② 廃食用油の価格が高騰する中、再生油脂の需要拡大を見据え、良質な再生油脂を安定的に供給することによって、環境問題対応や持続可能な社会に貢献。

規格の内容

廃食用油の回収業者及び再生業者について、それぞれ下記の基準を規定。

- 汚染、流出及び混入を防止できる容器や運搬車両などの施設等要求事項
- 廃食用油のトレーサビリティの確保、必要な工程管理及び定期的な検証・改善などの管理要求事項

など

